

## 朝鮮語教育学会ワークショップ企画

# 明日から使える 授業の小ネタ交換会

発表テーマ一覧 (氏名の가나다順)

### 小島大輝 (近畿大学) : 覚えたての文字を使ったペアワークの一例

入門段階で文字を覚えるたびに行う、所要時間 5 分から 10 分程度の簡単なペアワークの一例を紹介します。

### 金世朗 (新潟県立大学) : ①体を動かし、-(으)세요を学ぼう! ②ストレスのない単語テスト ③ハングル(子音)の導入法について

①TPR (全身反応教授法) を利用したもので、-(으)세요の使い方を紹介します。体を動かして覚えるので記憶に残りやすく、この教え方で-(으)세요と-아/어 주세요の違いも区別できるようになります。授業のはじめのアイスブレイクにもおすすめです。

②単語テストをクラスの学生同士で行います。制限時間を与えてテストし合います。毎回の成績は教師が配布した採点表に記入し、成績に対するコメントもテストした学生に書いてもらいます。一般的な単語テストより学生の自主的な学習を促すことが目的です。

③『1時間でハングルが読めるようになる本』(チョヒチョル著、Gakken) と子音の字形の起源を参考にハングルの子音の導入をはかった授業法です。学生たちの理解に役立ち、子音を覚えやすくなりました。韓国語の導入授業の1部分を紹介したいと思います。

### 中西恭子 (京都女子大学) : 不規則活用の指導法について

不規則活用をただ規則として覚えさせるのではなく、なぜそのような活用になるのか、朝鮮語学的解説も含めた教授法の紹介。

### 須賀井義教 (近畿大学) : Quizlet で単語練習

単語学習のためのウェブサービス「Quizlet」を使って単語を楽しく練習します。

### 芦田麻樹子 (関西学院大学 他) : インフォメーションギャップを利用した文法授業

文法項目 (主に用言の活用) の説明をする前にインフォメーションギャップのある問題を実施する。学習者に一度考える機会を与えることで能動的な授業参加を期待した。今学期の途中経過を報告する。

### **山田佳子（新潟県立大学）：語彙の指導 初級編・中級編**

初級編は『ことばの架け橋』を用いた日々の授業の中での語彙指導の一例を紹介、中級編は自作テキストを用いた語彙指導の一例を紹介する予定です。

### **呉恩英（大阪経済法科大学）：朝鮮語プレゼンテーション**

自分の考えを韓国語で簡潔明瞭にまとめ、相手に分かりやすく伝える力を身に付ける。発表テーマは、気軽に話せる主題、自分の興味がある分野、または自分の専攻について発表する。発表の内容を理解した上、オーディエンスに伝える内容を朝鮮語で表現し、効果的に伝える技法を習得する。

### **李淑炫（昭和女子大学）：韓国の新聞を利用した韓国語教育—入門から上級クラスまでの新聞活用実例—**

言葉を覚えるのは教科書の勉強だけではなく、今の韓国や文化を伝えるのも重要な要素の一つである。映像を利用する教育が進んでいる今の時代だからこそ活字を取り入れた教育は学習者に新鮮な魅力があるといえる。今まで授業で実施したことがある実例を紹介しながら「ハングルに慣れる、時間の練習、記事を調べる」など、明日からすぐ授業で使える新聞を利用したユニークな教育方法について紹介する。

### **李在鎬（早稲田大学）・林 ひょん情（山口県立大学）・須賀井義教（近畿大学）・浅尾仁彦（NICT）・斉藤信浩（九州大学）：リーダビリティを活用した読解授業実践（日本語教育から韓国語教育へ）**

文章全体がもつ難易度を計算モデルで推定する研究としてリーダビリティに関する研究があり、「jReadability (<https://jreadability.net/>)」はそれを教育実践に導入するために作られたシステムです。本発表では、jReadability のデモとそれを使った多読の実践例について紹介します。

### **崔チョンア（金沢大学）：複合母音を分かりやすく**

韓国語学習者は、10個の基本母音の学習が終わると、さらに11個の複合母音を覚えなければいけなくなります。子音や、それから続くパッチムなどのことを考えると負担が大きい部分の一つと言えます。この度は、陽母音と陰母音の概念を取り入れ、単純暗記ではなく、日本人韓国語学習者に寄り添った、体系的かつ明示的な複合母音の指導方法をご提案させて頂きたいと思います。

日時・場所：2019年6月16日（日） 10時～12時 京都女子大学 C-211 教室 企画提案者：須賀井義教（近畿大学） sugaiy@kindai.ac.jp
--------------------------------------------------------------------------------------